

試合種類	該当カテゴリー	試合方式	試合の段階	係員A	係員B	係員C	係員D	係員E	係員F
				凹さん 時計係・記録補助 選手整列	Tjkwさん 記録・時計補助、 選手整列	シュズイさん 記録のリーダー 組手得点盤	Su先生 呼び出し 形点数読み上げ 選手整列(白 左辺)	田中さん 呼び出し 形点数読み上げ 選手整列(赤 右辺)	oO宮Oo とりまとめ、指揮 想定外、トラブル対応、 臨機応変にヘルプ&全体調 整、選手整列
団体形	都道府県対抗戦、 一般団体戦、 大学対抗戦、 女子団体戦、 高校団体戦、	得点方式の 順位決定戦	①準備	係員DEと選手確認整列	審判席イスと得点盤を7組(4角3辺)配備 記録用紙準備		選手の確認、整列、待機させる、コート右辺、各団体縦並び (手前側が最初の団体、次二番目の団体、...) 読めない字の確認		選手がいけない場合放送依頼 等
			②競技開始				準備ができたなら審判員に「揃いました」等伝える。 (審判員の号令でその回参加の全団体が正面に礼)		
			③各団体の演武	得点の計算 (最高と最低を除く合計値)	得点の計算 (最高と最低を除く合計値) 記録用紙記入	得点の計算 (最高と最低を除く合計値) 三人の計算結果照合、確 定。 確定値を呼出係に示す 記録用紙確認	団体の呼び出し「○○県 ○○支部！」or「○○大学！」 or「○○高校」ゼッケン番号言わない。 ――演武―― (形の実施→審判が得点を挙げる) 採点読み上げ 指差し読み上げ主審から時計周り 「主審6.8、副審6.9、6.8、6.9、6.8、.、等」 →記録リーダーより計算結果受領 合計点数の読み上げ 「ただいまの得点 36.5！」 (選手がコートを出たあたりで次の団体名呼び上げ トーナメント表に記入	次の団体のケア 終了した団体は左から退出 するが、最後の礼のために 右側に回らせる	
			④競技終了		記録用紙、トーナメント表と照 合して本部へ	主審に結果伝達 通過団体 決定戦は1～3位決定 同点があればその旨。	「一回戦終了です。」等 (審判員の号令にて、今回の全団体整列、礼)		
団体組手	都道府県対抗戦(5名・二分一 本) 一般団体戦(3名・二分一本) 大学対抗戦(5名・二分一本) 女子団体戦(3名・二分一本) 高校団体戦(3名・二分一本) 決勝は大学と女子以外は二日 目	トーナメント方式	①準備	係員Dと選手確認整列 時計とベルの動作確認	副審席イスと紅白旗4席、[4角]と監査席[手前の辺] 得点盤、時計、ベル準備 記録用紙の準備		選手の確認、整列(白・左辺) 出場団体順に手前から縦並 び メンバー表用紙出したか確認 しまだなら用紙渡す。 メンバー表を受領、読み確認	選手の確認、整列(赤・右辺) 出場団体順に手前から縦並 び メンバー表用紙出したか確認 しまだなら用紙渡す。 赤紐渡し、(後で回収) メンバー表を受領、読み確認	係員Eと選手確認整列 選手がいけない場合は放送依 頼
			②競技開始				準備ができたなら審判員に「揃いました」等伝える。 (審判員の号令でその回参加の全団体が正面に礼)		
			③各団体の対戦	――対戦始まる―― 対戦におけるタイム計測 始め！→時計スタート 止め！→時計ストップ ストップ中は腕を持ち上げ。 残り30秒 ベル一回鳴らし 「30秒前です」 残り時間ゼロ ベル二回、「時間です」 ――各対戦で繰り返す―― 各回時計リセットのこと。	――対戦始まる―― 時計係の監視 記録用紙に記入 得点盤を監視	――対戦始まる―― ポイントや反則 を得点盤に表示 記録用紙記入を監視 記録用紙を確認	対戦団体ごとの全員での礼は行わない。 ――対戦始まる―― 対戦ごとの選手呼び出し 「赤○支部先方○○選手、白○支部先方○○選手」 3人戦:先方、中堅、大将。 5人戦:先方、次方、中堅、副将、大将 トーナメント表の記入 ――各対戦で繰り返す――	記録係の補助 (審判判定の理解)	
			④その回全団体戦終了		記録用紙、トーナメント表と照 合して本部へ		「一回戦終了です。」等		赤紐必ず回収

試合種類	該当カテゴリー	試合方式	試合の段階	係員A	係員B	係員C	係員D	係員E	係員F
				凹さん 時計係・記録補助 選手整列	Tjkwさん 記録・時計補助、 選手整列	シュズイさん 記録のリーダー 組手得点盤	Su先生 呼び出し 形点数読み上げ 選手整列(白 左辺)	田中さん 呼び出し 形点数読み上げ 選手整列(赤 右辺)	oO宮Oo とりまとめ、指揮 想定外、トラブル対応、 臨機応変にヘルプ&全体調 整、選手整列
個人形	高校個人戦 ベスト8までトーナメント紅白方式 上位8人得点方式順位決定戦	トーナメント 紅白方式	①準備段階作業	係員Dと選手確認整列 時計とベルの動作確認	審判席イスと紅白旗を5組配備[4角と一辺(向こう側)] 主審の席には形カード		選手の確認、整列 (白、左辺) 読み方確認	選手の確認、整列 (赤 右辺) 読み方確認	係員Eと選手確認整列 選手がいけない場合は放送依頼
			②競技の開始				審判員に「揃いました。」 (審判員の号令で正面に礼)		
			③赤対白の対戦		記録用紙に結果の記録		対戦ごとの選手の呼び出し 「赤○番○県○選手、白○番○県○選手」 トーナメント表に記入(集計用紙と照合) -----各対戦で繰り返す-----		
			④その回の全対戦終了		集計用紙を本部へ		「一回戦終了です。」等		
		得点方式の 順位決定戦	①準備段階作業	係員Dと選手確認整列	審判席イスと得点盤を7組配備[4角3辺] 記録用紙の準備		選手の確認、整列(赤側右辺に1列)		
			②競技の開始				審判員に「揃いました。」 (審判員の号令で正面に礼)		
			②各選手の演武	得点の計算 (最高と最低を除く合計値)	得点の計算 (最高と最低を除く合計値)	得点の計算 (最高と最低を除く合計値) 三人の計算結果照合、確 定。 確定値を呼出係に示す → 記録用紙を確認	選手名の呼び出し「○番○○選手」 -----演武----- (形の実施→審判が得点を挙げる) 採点読み上げ 指差し読み上げ主審から時計周り 「主審6.8、副審6.9、6.8、6.9、6.8、.等」 →記録リーダーより計算結果受領 合計点数の読み上げ 「ただいまの得点 36.5！」 トーナメント表に記入		
			③その回の全演武終了		記録用紙をトーナメント表を 照合して本部へ	順位を確定させる。 主審に結果伝達 (1~3位決定) 同点→最低が高→最高が高	「終了です。」等		
個人組手	高校個人戦 一日目は3位決定戦まで	トーナメント方式	①準備段階作業	係員Dと選手確認整列 時計とベルの動作確認	副審席イスと紅白旗4席、[4角]と監査席[手前の辺] 得点盤、時計、ベル準備 記録用紙の準備	選手の確認、整列、(白、左 辺) (読み確認) 白辺に並ばせる	選手の確認、整列(赤、右 辺) (読み確認) 赤辺に並ばせる	係員Eと選手確認整列 選手がいけないバイ放送依頼 赤紐渡し、 (終了後回収)	
			②競技の開始				審判員に「揃いました。」 (審判員の号令で正面に礼)		
			③各選手の対戦	-----対戦始まる----- 対戦におけるタイム計測 始め！→時計スタート 止め！→時計ストップ ストップ中は腕を持ち上げ。 残り30秒 ベル一回鳴らし 「30秒前です」 残り時間ゼロ ベル二回「時間です」 -----各対戦で繰り返す----- 各回時計リセットのこと。	-----対戦始まる----- 時計係の監視 記録用紙に記入 得点盤を監視 -----各対戦で繰り返す-----	-----対戦始まる----- ポイントや反則を得点盤に表 示 記録用紙を監視 -----各対戦で繰り返す----- 各回、得点盤をリセットする	選手名の呼び出し「赤 ○番○○選手、白○番○○選手」 -----対戦始まる----- (次の対戦の選手の読み上げ準備) トーナメント表への記入 -----各対戦で繰り返す-----	記録係の補助 (審判判定の理解)	
			④一連の対戦終了		記録用紙をトーナメント表と 照合して本部へ		「一回戦終了です。」等		赤紐必ず回収